

令和2年度 教育研究業績書

氏名 相原 嘉之

最終学歴	奈良大学文学部文化財学科	
取得学位	奈良大学 博士(文学)	
所属学会	条里制・古代都市研究会 日本遺跡学会 日本文化財科学会	
専門分野	日本考古学 文化財学	
研究課題	王宮・王都からみた律令国家成立過程の研究	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考古学概論Ⅰ・Ⅱ</li> <li>・文化財学研究法Ⅰ・考古学研究法</li> <li>・文化財演習Ⅰ(二)</li> <li>・基礎演習Ⅱ・学問と社会(四)・奈良文化論</li> <li>・考古学演習Ⅰ(二)・Ⅱ(二)・Ⅲ(二)・Ⅳ(二)</li> <li>・世界遺産文化財学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ</li> </ul>
	大学院修士課程担当科目(博士前期課程含)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考古学特殊講義C(三)・C(四)</li> <li>・考古学演習Ⅰ(一)・Ⅱ(一)・Ⅲ(一)・Ⅳ(一)</li> </ul>
	大学院博士後期課程担当科目	
	通信教育部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考古学概論</li> <li>・卒業論文</li> </ul>
【研究上の特記事項】	・「ヒフリ」地名所在地の考古学的研究(研究代表者:山田隆文)の共同研究者	
【教育上の特記事項】	<p>・文化財研究における現地・実物主義を実践するために、各授業において学外授業を実施している。平城宮・京の発掘現場・平城宮跡・西大寺周辺・西ノ京周辺において現地を体感し、奈良市埋蔵文化財調査センターにおいて整理調査の流れを学び、室内においては土器の分類を行った。特に、飛鳥学冠位叙任試験を受験し、同時に飛鳥の地形や小字などの多様な研究視点を身につけることを目指した。</p> <p>・文化財報道において、新たな調査成果や文化財の課題について、授業に反映させ、学生たちの理解を深めた。</p>	
【社会的活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪市環境影響評価専門委員会 委員(大阪市)</li> <li>・大阪府環境影響評価専門委員会 委員(大阪府)</li> <li>・「国宝高松塚古墳壁画保存管理業務」に係る審査 委員(文化庁)</li> <li>・「国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策に関する調査等業務」に係る技術審査 専門委員(文化庁)</li> <li>・「国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策に関する研究等業務」に係る技術審査 専門委員(文化庁)</li> <li>・「国宝キトラ古墳壁画保存管理業務」に係る審査 委員(文化庁)</li> <li>・「特別史跡キトラ古墳保存対策等調査業務」に係る技術審査 専門委員(文化庁)</li> <li>・「特別史跡キトラ古墳の保存・活用にかかる研究等業務」に係る技術審査 専門委員(文化庁)</li> <li>・飛鳥学冠位叙任試験検定問題作成委員会 委員(古都飛鳥保存財団)</li> <li>・条里制・古代都市研究会 評議員</li> </ul>	
【学内活動】 (学内職歴を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国高校生歴史フォーラム 審査委員</li> <li>・奈良大学教職員組合執行委員会 副委員長</li> </ul>	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
①『シンポジウム報告書18 難波宮と藤原宮』	共著	2021年3月	帝塚山大学考古学研究所・附属博物館	
(学術論文)				
①「王都『藤原京』からみた大宰府都城の成立」	単著	2020年6月	『難波宮と古代都城』同成社	419～431頁
②「高市大寺の史的意義」	単著	2021年1月	『奈良大学紀要 第49号』奈良大学	75～91頁
③「木下正史著『古代の漏刻と時刻制度』」	単著	2021年2月	『日本歴史 2021年2月号』吉川弘文館	94～96頁
④「書評 大阪市立大学難波宮研究会編『難波宮と大化改新』」	単著	2021年3月	『条里制・古代都市研究 第36号』条里制・古代都市研究会	125～128頁
(学会発表)				
①「大安寺前身寺院群と狂心渠」		2020年9月	両槻会	奈良県立橿原公園館
②「元明天皇展 飛鳥×平城オンライン対談」		2020年11月	ココトソコノ制作室 平城宮跡管理センター	渡辺晃宏・杉山洋・相原嘉之
③「飛鳥からみた斑鳩諸宮」		2020年11月	斑鳩文化財センター	斑鳩町中央公民館
④「飛鳥・藤原の歴史的価値と世界遺産」		2020年12月	ユネスコ・アジア文化センター	奈良県文化会館
⑤「小山田遺跡と甘樫丘遺跡群」		2020年12月	近鉄文化サロン阿倍野 奈良大学	近鉄文化サロン阿倍野
⑥「藤原京(新益京)の造営と古墳」		2021年2月	奈良シニア大学	橿原市役所分庁舎
⑦「飛鳥と大宰府」		2021年3月	関西大学教育後援会	明日香村中央公民館
(その他)				
①「飛鳥・藤原の考古学 狂心渠を再検討する」	単著	2020年5月	『飛鳥遊歩マガジン Vol.346』両槻会	
②「飛鳥・藤原の考古学 天智朝の王宮と国際情勢 その7」	単著	2020年6月	『飛鳥遊歩マガジン Vol.349』両槻会	
③「ふたつの『新城』を探る」	単著	2020年8月	『明日香 第42号』明日香村文化協会	24～29頁
④「飛鳥・藤原の考古学 大安寺前身寺院群と狂心渠」	単著	2020年8月	『飛鳥遊歩マガジン Vol.354』両槻会	
⑤「飛鳥の遺跡を学ぶ① キトラ古墳壁画を読み解く」	単著	2020年9月	『月刊ならら 264号』なら文化交流機構	30～31頁
⑥「飛鳥・藤原の考古学 天智朝の王宮と国際情勢 その8」	単著	2020年9月	『飛鳥遊歩マガジン Vol.356』両槻会	
⑦「飛鳥・藤原の考古学 飛鳥寺跡出土風鐸からみる建築様式」	単著	2020年10月	『飛鳥遊歩マガジン Vol.357』両槻会	
⑧「ぶんかのミカタ 日本書紀は語る」	単著	2020年10月	毎日新聞	

⑨「飛鳥の遺跡を学ぶ② 飛鳥に大嘗祭の源流を探る」	単著	2020年11月	『月刊ならら 266号』 なら文化交流機構	36～37頁	
⑩「飛鳥寺(法興寺)の創建」	単著	2020年11月	『日本仏教はじまりの 寺 元興寺』吉川弘 文館	68～86頁	
⑪「飛鳥・藤原の考古学 飛鳥京跡苑池 北池の実像」	単著	2020年11月	『飛鳥遊歩マガジン Vol.359』 両槻会		
⑫「飛鳥・藤原の考古学 藤原宮と難波宮を比較する」	単著	2020年11月	『飛鳥遊歩マガジン Vol.360』 両槻会		
⑬「飛鳥・藤原の考古学 古墳から仏塔(ストゥーパ)へ」	単著	2020年12月	『飛鳥遊歩マガジン Vol.362』 両槻会		
⑭「飛鳥の遺跡を学ぶ③ 飛鳥寺創建の意味を考える」	単著	2021年1月	『月刊ならら 268号』 なら文化交流機構	32～33頁	
⑮「飛鳥・藤原の考古学 藤原京周縁部の土地利用2」	単著	2021年1月	『飛鳥遊歩マガジン Vol.364』 両槻会		
⑯「飛鳥・藤原の考古学 佐田の丘から狼煙があがる」	単著	2021年2月	『飛鳥遊歩マガジン Vol.366』 両槻会		
⑰「飛鳥の遺跡を学ぶ④ 中尾山からみた古墳の終焉」	単著	2021年3月	『月刊ならら 270号』 なら文化交流機構	32～33頁	
⑱「飛鳥 日本国誕生の記憶」 「小墾田宮 所在地はどこ か？」 「難波と飛鳥を結ぶ幹線ルー ト」 「飛鳥と藤原京の道路計画」 「発掘でわかった斉明天皇の大 規模開発」 「謎の石造物を作らせたのは誰 か？」 「京内二十四寺から倭京の範 囲を探る」 「鎮護国家の中心、大官大寺の 九重塔」 「座談会」 「周遊紀行 飛鳥見て歩き」	単著	2021年3月	『飛鳥への招待』 中央公論新社	23～25頁 47～49頁 110～112頁 164～166頁 209～243頁	26～28頁 50～52頁 113～115頁 167～169頁 246～270頁
(コメント・出演等)					
①「飛鳥学冠位叙任試験より 座談会(上中下)」		2020年4月8～10日	読売新聞		
②プラタモリ「奈良・飛鳥」出演		2020年4月	NHK		
③奈良・大塚山古墳出土埴輪 盗難事件についてのコメント		2020年6月	毎日新聞		
④芦屋市文化財毀損事件につ いてのコメント出演		2020年7月	毎日放送		
⑤日本史アップデート 大化改 新についてのコメント		2020年8月	読売新聞		
⑥飛鳥寺跡出土風鐸について のコメント		2020年10月	朝日新聞		
⑦日本書紀を訪ねて歴史編二 仏教伝来についてのコメント		2020年10月	読売新聞		
⑧副読本「聖徳太子」について のコメント		2021年1月	奈良新聞		
⑨佐田タカヤマ遺跡について のコメント		2021年1月	朝日新聞・読売新聞 産経新聞・奈良新聞		
⑩島庄遺跡についてのコメント		2021年2月	読売新聞		

⑪文化財調査報告書遅延についてのコメント	2021年2月	読売新聞	
⑫「博物館・文化財等におけるナイトタイム充実支援事業」出演	2021年3月	明日香村	
⑬のろしが語る古代の防衛ラインについてのコメント	2021年3月	朝日新聞	
(監修・協力等)			
①編集協力	2020年12月	『奈良のトリセツ』	昭文社
②監修	2021年3月	「記紀万葉 聖徳太子・壬申の乱特設サイト」	奈良県文化資源活用課